高等学校 令和8年度（１年次用） 教科　家庭　科目 ファッション造形基礎

教　科：家庭　　科　目：ファッション造形基礎　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　１年次　生活科学科

教科担当者：E組　　F組

使用教科書：（「ファッション造形基礎」実教出版　　）

教科　家庭　　の目標：

【知識及び技能】人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会との関わりについて理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活を主体的に営むために必要な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする

【思考力、判断力、表現力等】家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して生活の課題を解決する力を養う

【学びに向かう力、人間性等】様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を主体的に創造しようとする実践的な態度を養う

科目　ファッション造形基礎　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
被服の構成、被服材料の種類や特徴、被服製作などについて体系的・系統的に理解し関連する技術を身に付ける	被服製作に関する課題を発見し、ファッション造形を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を身に付ける	衣生活の充実向上を目指して自ら学び、ファッションの造形に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付ける

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 単元　被服材料 【知識及び技能】 布と糸などの材料や針やミシンなどの道具について体系的に理解し、正しい使用方法などを身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の技術力を把握し課題を見つけ目標達成のための工夫や努力をすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 見つけた課題を克服し目標達成するための計画を自分で考え実行していくことができる。	・指導事項 布の種類と特徴、扱い方 糸の種類 道具の種類と特徴 基礎的な手縫い ・教材 ３級検定 布の扱い 基礎縫い（手縫い） ・一人１台ミシンの活用 指ぬきを使った運針の実施 動画やカメラ等ICT教材の活用	【知識・技能】 布と糸などの材料や針やミシンなどの道具について体系的に理解し、正しい使用方法などを身に付けている。 【思考・判断・表現】 自分の技術力を把握し課題を見つけ目標達成のための工夫や努力をしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 見つけた課題を克服し目標達成するための計画を自分で考え実行している。	○	○	○	10
	B 単元　被服の構成 【知識及び技能】 立体構成の衣服として洋服の型紙と人体の構造を相関的に理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 型紙を使った裁断方法を学び、合理的に作業を進める技術を身に付ける。 【学びに向かう力、人間性等】 作業計画を自分で管理し、作業の進捗と完成度を両立させる意識を身に付ける。	・指導事項 布の購入 衣服と型紙 型紙の使い方 裁断の基礎的な方法 印付けの方法 ・教材 2級ハーフパンツ	【知識・技能】 立体構成の衣服について人体と型紙を相関的に理解している。 【思考・判断・表現】 型紙を使って合理的に布を裁断している。 【主体的に学習に取り組む態度】 作業計画を自分で管理し、作業の進捗を把握し目標に間に合う中で完成度を高める工夫をしている。	○	○	○	14
2学期	C 単元　洋服製作の基礎 【知識及び技能】 衣服と人体の関係、ゆとりと動作について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 身に付けた被服製作の基礎的な技術を製作に応用することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 作業計画を自分で管理し、作業の進捗と完成度を両立させる意識を身に付ける。	・指導事項 採寸 型紙作成 裁断・印つけ 布の端の処理 被服製作の基礎 ・教材 ２級検定（ハーフパンツ） ・布の購入 ゴムの扱い	【知識・技能】 正しい採寸の知識と技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 採寸結果から、ゆとりとデザインを両立した型紙の作成ができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 作業計画を自分で管理し、作業の進捗を把握し目標に間に合う中で完成度を高める工夫をしている。	○	○	○	28
3学期	D 単元　洋服制作の応用 【知識及び技能】 より複雑な洋服の構成とディティールについて理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 美しい衣服の製作のために、身に付けた知識や技術を選択し使うことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 作業計画を自分で管理し、作業の進捗と完成度を両立させる意識を身に付ける。	・指導事項 複雑な衣服構成と型紙 直線と曲線 衣服と着脱 芯の役割と扱い ・教材 準１級洋服検定（シャツ） ・適する布の購入 被服材料の選択（ボタン・芯）	【知識・技能】 表と裏の型紙の違いやダーツ、芯の役割などを理解して製作している。 【思考・判断・表現】 マチ針の打ち方やアイロン・ミシン等の使い方、基礎縫いなど身に付けた基礎的な技術を駆使して製作に取り組んでいる。 【主体的に学習に取り組む態度】 作業計画を自分で管理し、作業の進捗を把握し目標に間に合う中で完成度を高める工夫をしている。	○	○	○	18
						計	70